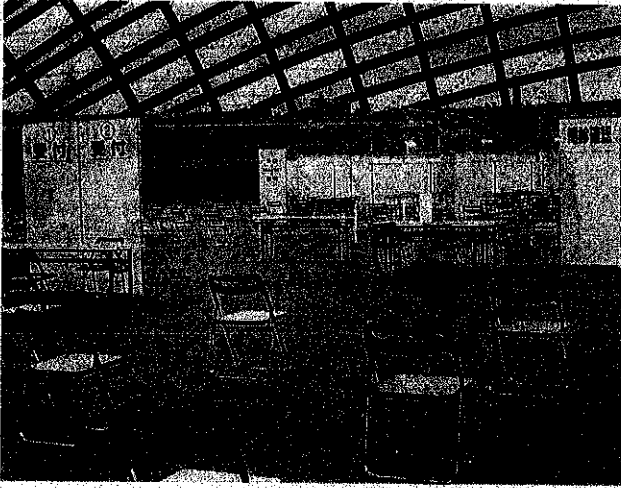


あすから集団接種 大館市 ドーム会場 1日4千人規模で

大館市は65歳以上の高齢者向け新型コロナウイルスワクチン集団接種を12日から、ニプロハチ公ドームで開始する。接種は1日4000人規模で行い、会場には9の接種ブースを設置。医療関係者や市職員、学生ボランティアら約3000人態勢で接種を受け付け、誘導などにあたる。無料シャトルバスを4コース、19台運行し、市は「円滑に接種を進めるため、バスを利用してほしい」と呼び掛ける。

接種の流れは、東口から入る。番号札を受け取、設置された接種ブースへ。予備検査、サーモグラフィで検知、受付で予約票の確認、問診、接種を行った後はすぐに退場し、各レーンに沿って待つ。診察を行った後、テントが設置された接種ブースへ。1時間で1ブース65人ペースで接種を進める予定。医師や看護師、薬剤師ら医療関係者、市職員、業者のほか、秋田看護福祉大と秋田職業能力開発短大の学生約70人がボランティアで参加する。体調が悪くなった場合に備え、医師や救急救命士が待機。車いす100台、歩行器20台程度を用意する。



接種会場。受け付けを行い、奥のテントで接種する(ニプロハチ公ドーム4日のミニレクシオンから)

シャトルバス19台運行

1時間で1ブース65人ペースで接種を進める予定。医師や看護師、薬剤師ら医療関係者、市職員、業者のほか、秋田看護福祉大と秋田職業能力開発短大の学生約70人がボランティアで参加する。体調が悪くなった場合に備え、医師や救急救命士が待機。車いす100台、歩行器20台程度を用意する。シャトルバス乗車場所のイオンスーパーセンター大館店に500台、市立総合病院に1500台、比内総合支所に1000台、田代総合支所に30台分の駐車場がある。すべてのバスがイオンを經由し、1台

に30人程度が乗車する。ドーム駐車場は体が不自由な人の専用とする。正面玄関前駐車場は送迎スペースで、市の接種対策室は「バスの台数を増やし、少ない待ち時間で乗車できる。接種者を送り、一度帰宅して迎えに来る場合もできれば乗り合わせて来てほしい」と呼び掛ける。対策室で予約のキャンセルを受け付け、余剰ワクチンは会場内の対象となるスタッフなどに接種する。

対策室は「早期の集団免疫獲得と、広がりがあり感染防止対策ができる、ドームで大規模に接種を進める。関係者一丸で準備し、課題を次回の接種に生かしていく」と話した。高齢者の1回目の接種日は12、13、19、20、26、27日。12、20日は1日4000人、26、27日は1日2500人が予約した。26日からは64歳以下の接種も開始する。